

# 損傷個所を目視で簡単・確実に発見 補修・検査も容易なトンネル防水シート

鉄筋組み立て時などにシートが損傷しても、近紫外線を当てることで損傷個所を目視で簡単・確実に発見できるトンネル防水シートを紹介する。藤森工業の高度なラミネート技術を駆使して開発した。便利な補修キットとダブル鉄筋区間にも対応できる負圧試験機を合わせて提供して損傷の発見・補修・検査を一貫サポートし、防水機能の確保に貢献する。

フジモリ産業の主な事業領域は、包装材や複合工業材料などの化成品分野と、建築・土木工事用資材の製造・販売並びに工事である。化成品事業では、原料から最終製品まで、さらには加工機械などの関連製品も含めてシステムティックに提供している。

建材事業は、エンジニアリング機能、生産機能、施設機能という3つの顔で多様化するニーズに即応。系統化した商品群と継続的なサービスを合体した“新しいかたちのコンサルティングセールス”を実践している。トンネル防水シートを筆頭とする土木事業においても、新工法の提案などを交えながら常に新しい可能性を探求し、品質と経済性、安全性のすべてにシビアな現場のニーズに応えている。

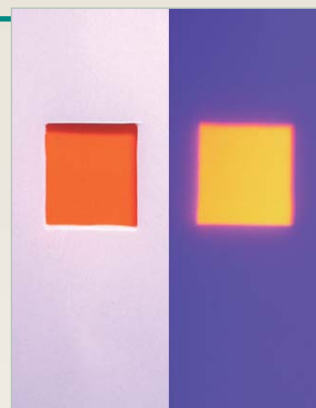
## 蛍光シートをラミネート加工

「バウアーシート」は、EVA(エチレン酢酸ビニル共重合体)と長繊維不織布を基材とし、EVAシートに複層構造化(シート裏面に蛍光層ラミネート加工)を施した防水シートである。EVAシートの総厚は0.8、2.0mmの2種類。藤森工業の特殊加工技術を駆使し、EVA層と蛍光EVA層を設けることで、シート本来の機能が失われた時にルミノサインにて損傷部が発見できる。

このシートの最大の特徴は、照明を落として近紫外線を当てると、破損面に露出した蛍光層部分が発光することである。工場から欠陥品が出荷されることも、シートの施工そのものに不具合を伴うことも、現実にはほとんどない。漏水の原因となるシートの損傷

は、ほぼシートの展張後に外因によって発生している。そうした理由から、このシステムを考案した。

鉄筋組み立て時などにシートが損傷した場合でも、補修が必要な個所を目視で簡単・確実に発見できるので、二次覆工コンクリート打設前に



蛍光発光によって損傷(断面の露出)を容易に目視できる

適切な処置を施せば、シート本来の防水性能を確保し、漏水を確実に予防できる。作業は簡易で信頼性が高い補修キットや、ダブル鉄筋区間にも適用できる改良型の負圧試験機なども提供している。

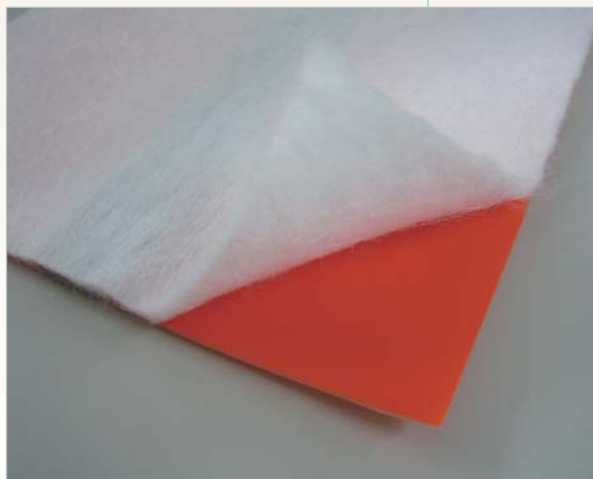
シートの施工は、従来品同様にコンクリート釘で吹付けコンクリートに固定し、専用溶着機で接合。近紫外線照射試験で損傷が見つかった場合は、EVAシートにアルミ箔を接着した専用シートで補修する。熱風を吹き付けながらローラーで押し付け、最後にアルミ箔を剥がすだけのシンプルな作業である。

適用可能工事は、トンネル防水および地下構造物防水などのシート防水工全般に及ぶ。とくに、防水の要求性の高いとされる防水型トンネルのウォータータイトシートや覆工鉄筋施工区間で大きな効果をえられる。

お問合せ先

**フジモリ産業株式会社**  
土木事業部

〒141-0022 東京都品川区東五反田2-17-1  
オーバルコート大崎 マークウエスト9F  
TEL. 03-5789-2205 FAX. 03-5447-2073  
E-mail webmaster@fujimori.co.jp  
URL <http://www.fujimori.co.jp/>



藤森工業の高度なラミネート技術を駆使して開発した「バウアーシート」